

2013年3月5日

株式会社テンダ

代表取締役社長 小林 茂

**これであなたもプロ並みに！？理想的なスイングを可能にする
「ゴルフスイング改善サングラス」特許取得のご報告**

スマートフォンゲーム・ソーシャルアプリを中心に、ビジネスパッケージソフト開発を手掛ける株式会社テンダ（本社／東京都豊島区）は、この度、弊社代表取締役会長の小林謙が発明した「ゴルフ用装着具及びプログラム」が、特許を取得しましたことをご報告いたします。

特許番号	特許第 5079155 号
発明の名称	ゴルフ用装着具及びプログラム
特許取得日	平成 24 年 11 月 21 日

【背景】

ゴルフスイングにおいては、ダウンスイングのタイミング、及び、インパクト（打球時）前後のボールと頭部との間の位置関係が重要です。すなわち、良いショットをするには、ダウンスイングを開始してから最適なタイミングでボールを打つこと、また、頭部が不必要に移動しないことが大切です。

そこで、ゴルフ愛好家の多い弊社では、ゴルフスイングを改善するサングラスを発明し、特許取得に至りました。

【内容】

このメガネは通常のサングラスサイズで本番のラウンドで使用出来ます。

練習場で良いショットが出たときの自分のスイングタイミングと、頭の動きをメガネが記憶し、本コースでのスイング時にベストスイングのタイミングを、グラフィカルなゲージと音でプレーヤーに伝えます。またショット時の左右前後の頭の動きを数値化し、「突っ込んでいる」「のけぞっている」「明治の大砲」などの情報をプレーヤーに提供します。

つまり、スイング中の頭の動きを検出して、頭の動きを改善させるための改善情報を、光と音を用いてユーザーに提供する装置が内蔵されております。

これまででも、スイングの動作を撮影して模範的なスイングの映像と比較する場合には、ビデオカメラ等の撮影装置を、適切な位置に設置した状態で撮影する必要がありました。しかしこの場合、ゴルフ場で

のプレー中に使用することができないため、たとえ練習場でスイングが改善したとしても、プレー中に良いスイングができないという問題がありました。

このサングラスは、このような実用上の欠点を解消し、さらに、ブルートゥース通信でスマートフォンに情報を入力することが出来、帰宅後に総合的な情報分析や次回のラウンドに向けた反省材料が、フィードバック可能となります。



<株式会社テンダの概要>

【会社名】株式会社 テンダ

【所在地】〒171-0021

東京都豊島区西池袋一丁目1 1 番 1 号 メトロポリタンプラザビル

【代表取締役会長】小林 謙

【代表取締役社長】小林 茂

【設立】1995年6月1日

【URL】<http://www.tenda.co.jp/>

【業務内容】

- (1) ビジネスパッケージソフトの開発・販売
- (2) システムコンサルティング
- (3) システム開発請
- (4) エンジニア・アウトソーシング事業
- (5) Lotus Notes・マイグレーション事業

本件に関するお問い合わせ

株式会社テンダホールディングス

グループ経営本部 情報戦略チーム広報 森本

<http://www.tenda-hd.co.jp/>

TEL 03-3590-4104 pr@tenda.co.jp